


たまかわけん

たまかわけん

'91
12
No. 304



火の守り、しっかりと

模擬火災訓練から (関連記事ページ)

図2 平成2年度共同募金配分内訳書

共同募金	歳末たすけあい募金
広域福祉として 県共同募金へ送金 420,000円(22.3%)	次年度繰越 112,483円(13.8%)
生活福祉資金・その他 197,857円(10.4%)	歳末慰問 705,000円 (86.2%) (235名×3,000円)
心配ごと111,000円(5.9%)	
福祉団体・三者のつどい 211,000円(11.2%)	
児童遊び場の遊具設置 各行政区への配分金 578,000円 (30.6%)	
在宅福祉 370,000円 (19.6%)	

福祉に役立つ共同募金

次に共同募金がどのように使われているか図2をご覧下さい。一般の共同募金は生活福祉資金や福祉団体活動資金として様々な福祉活動に役立つています。一方、歳末たすけあい募金は次年度への繰り越しを除いてすべて歳末慰問に充てられます。

歳末たすけあい募金は235人の方へ配分

歳末たすけあい募金を配分す

明るいお正月を迎えられるように、全国で歳末たすけあい募金の呼びかけが行なわれます。みなさんは、こつこつ募金がどのように使われているかご存じですか。ここでは、村社会福祉協議会が取り扱っている歳末たすけあい募金について取り上げてみます。

12月1日～12月31日 歳末たすけあい募金

募金は、あなたの温かさ



(今年の看護講習会から)

今年12月4日から 歳末慰問を実施

平成3年度の歳末慰問は12月4日から社会福祉協議会の役員や民生委員さんを中心となつて行なわれ、みなさんからの募金は対象者へ年内中に配分されます。

募金はあなたの心の温かさ

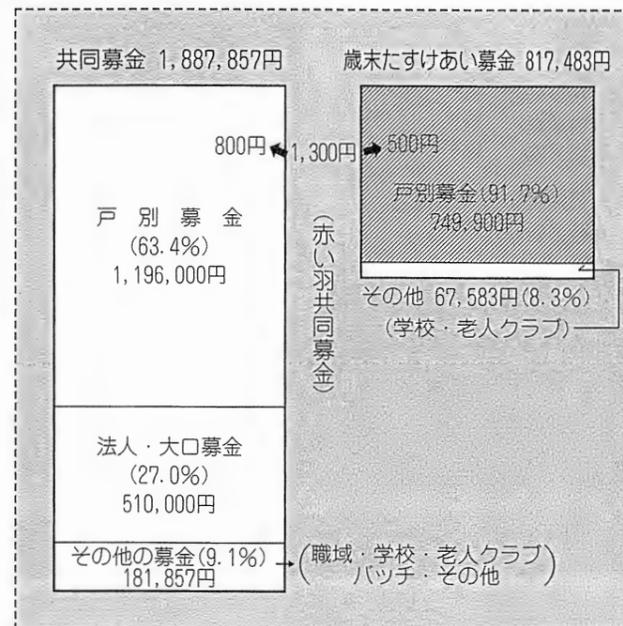
みなさんからの歳末たすけあい募金は「歳末慰問」という形で対象者に配分されます。一人当たり配分される金額は3000円と小さな額ですが、みなさんからの温かい心が対象者の心を豊かにしてくれると思います。今年も「歳末たすけあい募金」が12月1日から31日まで行なわれます。募金はあなたの心の温かさです。ご協力をよろしくお願いします。



赤い羽根共同募金から500円を歳末募金へ

村の歳末たすけあい募金を考える前に村全体の共同募金がどのようなになっているか、図1の平成2年度共同募金実績をご覧下さい。村の共同募金は一般の共同募金と歳末たすけあい募金の2つに分かれます。これらの募金の大部分を占めるのが、みなさんのお宅からいただいている「戸別募金」です。戸別募金は「赤い羽根共同募金」として毎年1300円を各戸に負担し

図1 平成2年度共同募金実績



9割が戸別募金

平成2年度の歳末たすけあい募金は81万7483円でした。内訳をみると、みなさんからいただいている戸別募金が74万9900円、学校や老人クラブからの募金が6万7583円で全体の9割が戸別募金となっています。

「村民の方々の善意が心に残りますように」



村家庭奉仕員 双里トクさん

「もう少し、ゆっくりと訪問できればと思います」

今年も残すところわずかなり、歳末たすけあいの季節になりました。この時期、恒例となつた施設入所、長期入院の方への歳末慰問に私たちも同行します。

長い療養生活を送っている人たちは、私たち村からの訪問者を本当に喜んでくれます。顔を見るなり利き手を出して握手。声をかけると、にっこり笑って合図してくれます。少しの間しか訪問できませんが、ほんとした顔になるのがわかります。家族から離れて生活しなければならぬ人たちは、施設の中で一生懸命に生きています。この人たちに、村のでき事や話題、小さなニュースなどにかく多くのお話をできたらもつともっと喜んでもらえると思います。もう少しゆっくりと訪問できればと思います。



村家庭奉仕員 金沢リマ子さん

「この施設や病院でも面会できる訳ではありませんが、うれしそうなお顔を見ますと「あー会えてよかった」と思い、そして、村民の方々の善意が心の隅に少しでも残りますように、一日でも早く病気が全快し家庭に帰れますようにと願いながら病院や施設を、あとにします。

12/10
1/9

年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

ルールを守り明るい新年を

今年の12月から来年の1月9日までの31日間、年末年始交通事故防止県民総ぐるみ運動が展開されます。
年末年始は、里帰りによる交通の混雑、早い日没、そして積雪や凍結など路面状態の悪化に伴う交通事故の多発が予想されます。

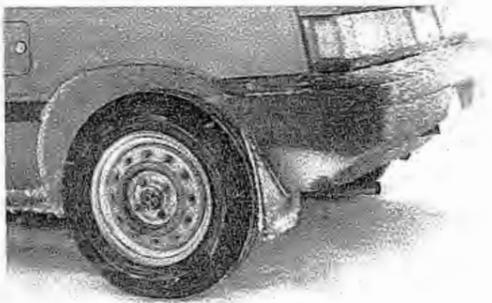
この時期に多いのが忘年会及び新年会ですが、そこで心配されるのが飲酒運転者の増加です。

「少しぐらいなら」が命取り。交通ルールをきちんと守り、明るい新年を迎えて下さい。
家族や親戚が集まる年末年始。みんなで交通ルールについて考えるのも、交通安全対策の一つかもしれません。

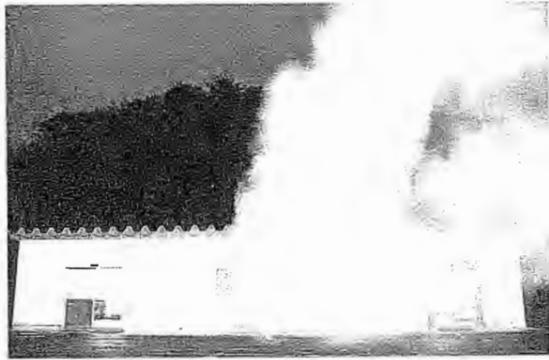
冬道運転の

ワンプイントアドバイス

- 日陰道や橋の上は、土熱がなく、路面が凍結しやすくなるので、注意が必要です。
- 下り坂でブレーキを強く踏んだり、急激なシフトダウンをすると、確実にスリップします。下る前に十分減速し、エンジンブレーキを多用しながら走行しましょう。
- 走行中に急加速するなどして尻振りスリップが発生したら、まずアクセルを戻し、ブレーキは絶対に踏まないこと。
- 厳寒時よりも、気温がプラス4度からマイナス4度ぐ



- わだちのある路面を走行するときは、わだちに逆らわず、低速で走行すること。
- 駆動輪がくぼみにはまり、前進も後退もわずかしかできない場合は、前進と後退を小刻み繰返し、前後の揺れをしっかりと大きくして、その反動で脱出する「ロッキング発進」を試みましょう。



▲村民グラウンド管理棟から火災発生

11月10日早朝、村民グラウンドにおいて、玉川村地域防災計画に基づいた模擬火災訓練が行なわれました。

午前6時2分に村民グラウンド管理棟から火災が発生したとの想定で行われ、訓練には消防団員14人が参加。実践さながらの緊迫した訓練に団員らはキビキビと作業を行いました。

また、訓練終了後には防火パレードが行なわれ、火災の発生しやすい時期を迎え、より一層の火の用心を村民に訴えました。



▲吉田川辺分団長が119番通報

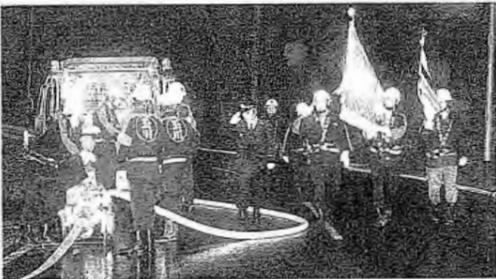


◆消防団員が次々とかけつけ放水準備



▲放水開始

キビキビと 模擬火災訓練



▲本部の視察



▲訓練とはいえ、真剣に



「寒がっていませんか？」 あなたの家の水道

いよいよ冬将軍到来。寒いのは私たち人間ばかりではありません。水道の蛇口も寒がっているのです。水道の冬じたくもお忘れなく。



夜の冷えこみにご注意ください

気温がマイナス4℃以下になると、防寒の不完全な水道管は凍ったり、破れつしたりします。特に多いのは、水道管がむき出しになっている所や北向きにある所、風あたりの強い所にある水道です。

● 防寒のしかた

水道管を凍らせないためには防寒のための工夫が必要です。

- ①まず考えられるのが保温材を巻くことです。蛇口が破れつしやすいので、絵のように完全に包んで下さい。
- ②保温材がない場合は手近なものとして、毛布、布などを利用して下さい。なお、この場合はぬれないように、上からビニールなどを巻く工夫が

必要です。

③メーカーボックスも凍る可能性があります。中に使い古るしの毛布や布、布切れなどを入れ、メーカーボックスの上のダンボールなどをのせて保温して下さい。

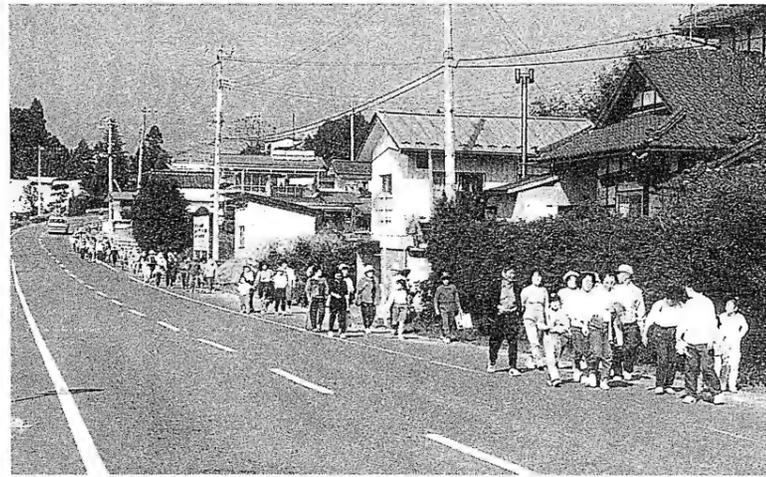
● 水道が凍って出ないとき

水道が凍ってしまったときはタオルをかぶせ、その上からゆつくりとぬるま湯をかけて溶かします。熱湯をかけると破れつやヒビ割れることがありますので、ご注意ください。

● 水道管が破れたとき

まず、不凍せんをしめて水を止めます。その後、破れた部分に布かテープを巻きつけて応急手当をしてから、村水道課または、村水道工事公認店へ修理を申し込んで下さい。

むらのできごと



秋の玉川路を満喫
歩けあるけ健康家族大会

歩けあるけ健康家族大会が紅葉まっさかりの文化の日に、村民グラウンドから福島空港展望台のコースで行われました。村民の健康増進を目的として今回初めて行われた大会には94家族230人が参加。岩法寺観音堂を中間地点とした往復8kmの「秋の玉川路」を楽しみました。大会のようすを写真で紹介します。

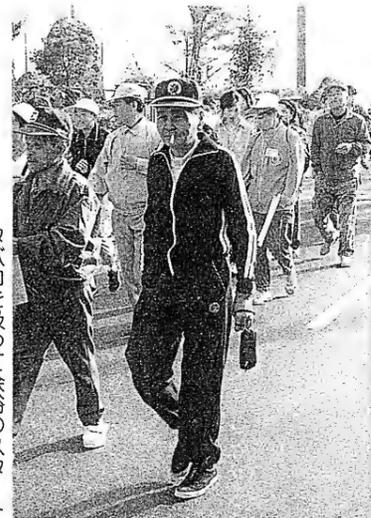
11/3



村長さんも一緒に歩きました



歩くことは楽しいね



タバコを吸って余裕のスタート



お母さんの方がうれしそう



空港の展望広場は草原のようでした



特別賞もありました

むらの話題



第4回「日本の自然を描く展」の 入選作品を文化祭に展示

村文化祭に出品された絵画の中に「キラリ」と光る作品が展示され、訪れた人たちの目を楽しませました。作品は吉田明美さん(中・役場臨時職員)が描いた「裏磐梯」8号で、(財)日本美術協会などが主催した第4回「日本の自然を描く展」の入選作品です。吉田さんは独学で油絵を描いており、初めての応募作品が入選したそうです。



活発な意見を交換 地域別テクノポリス交流会

地域別テクノポリス交流会が村就業改善センターで開かれ、関係者ら30人が出席しました。

交流会では県と推進機構から第2期郡山地域テクノポリス開発構想や頭脳立地構想などについて説明を受けたあと、村商工会工業部会副会長の岩崎一司中根精工(株)社長らが意見や要望を発表し、活発な意見交換がなされました。

10/29

和気あいあいとプレー 第5回 玉川村長杯ゴルフコンペ

第5回を数える玉川村長杯ゴルフコンペが福島石川カントリークラブで行われ、82人が参加しました。参加者は、村民を中心に顔見知りの人たちが多くあって和気あいあいとプレーを楽しみました。表彰式は村就業改善センターで行なわれ、盛りだくさんの賞品に会場は大にぎわい。栄えある優勝者は野崎隆さん(川辺)でした。



みんな 歌うまいナイ 泉農協まつり

恒例の玉川村泉農協まつりが、同農協の出荷施設を中心に行なわれました。

好天にも恵まれ会場は大にぎわい。特にカラオケ大会には大勢の観客が訪れ出場者に盛んな拍手をおくっていました。



「家庭の日」作文コンクール入賞者

小学校1・2年生の部

賞別	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	須釜小	1	小山田佳織	ふじとざん
優秀	玉一小	1	関根麻衣	はたとり
〃	川辺小	2	円谷美香	わたしはひよこのお母さん
〃	須釜小	2	増子恵美	おうち大すき
優良	玉一小	2	車田恭子	郡山カルチャーパーク
〃	〃	2	車田睦美	スズムシを育てて
〃	須釜小	2	八代英子	日曜日のしょくじ

小学校5・6年生の部

賞別	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	玉一小	6	仁井田智恵	私の家族
優秀	〃	5	鈴木阿弥子	私の家庭の日
〃	川辺小	5	円谷春美	夏休みの仕事
〃	〃	5	坂本奈美	楽しかった夏休み
優良	玉一小	5	国井春美	お母さんのすがた
〃	須釜小	5	吉村純一	かいこの手伝い
〃	玉一小	6	小針瑞穂	仕事
〃	須釜小	6	大野学	がんばった手伝い

小学校3・4年生の部

賞別	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	川辺小	3	矢吹美穂	わたしのたん生日
優秀	〃	3	須藤公平	はじめて兄弟でとまったこと
〃	玉一小	4	小針玄大	ぼくはコックさん
〃	川辺小	4	鈴木裕美子	メリーとコロ
優良	玉一小	3	塩沢美紀	おもしろかったいもほり
〃	須釜小	3	松本由佳	今日のカレーの日
〃	〃	4	塩沢真奈美	メロンさいばい
〃	〃	4	小原修	ぼくの誕生日

中学生の部

賞別	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	泉中	2	小針ミチ子	母の岐路
〃	須釜中	3	真野日さおり	堆肥運び
優秀	〃	2	須釜里美	祖母への感謝
〃	泉中	3	石森知子	今ごろ父は
優良	〃	1	湯沢康太	日曜日は卓球の日
〃	〃	1	鈴木美紀	父の休日
〃	〃	2	関根仁	母のひとこと
〃	〃	3	小針千鶴	お母さんの夏休み
〃	〃	3	双里美恵子	兄妹ゲンカ
〃	須釜中	1	大野久美子	部活動を通して家族孝行
〃	〃	1	小原優	お墓のそうじ
〃	〃	3	小山田恭子	夏休みの体験から
〃	〃	3	関根英子	父の入院から学んだこと



私たちの心をペンに伝えて

少年の主張 家庭の日 作文コンクール表彰

11月7日

玉川村青少年育成村民会議が主催した第6回「少年の主張」作文コンクールと第7回「家庭の日」作文コンクールの表彰式が、11月7日村就業改善センターで行なわれました。表彰式には入賞した小、中学生と指導にあたった先生方と来賓が出席。入賞者には関根副会長から一人ひとりに賞状と盾が贈られました。入賞者は次のとおり

「少年の主張」作文

〔父の存在〕
湯沢康太（泉中1年）
〔少年との出会い〕
小針善誠（泉中2年）
〔床の輝き〕
鈴木吉美（泉中3年）
〔自分との戦い〕
矢吹かおり（須釜中3年）

〔優良賞〕
「親こそ非行を無くす力」
大野晴子（須釜中1年）
「今を大切に生きる」
須釜里美（須釜中2年）
「言葉、そして心の傷」
石森裕子（須釜中3年）
「小さな勇氣」
黒須紀子（泉中1年）
「母の言葉から」
関根仁（泉中2年）
「青春の証」
黒須俊之（泉中3年）

県大会で 小針君が優良賞



小針善誠君

村で最優秀賞に選ばれた小針善誠くんは、少年の主張県大会にも出席。堂々と意見を発表し優良賞に入りました。小針君の作品を紹介します。

「少年との出会い」

「ほら、がんばれ」「しっかり。」「もう少しだ。」

ぼくは、もう夢中で、目が見えない人達が走るリレーの応援の輪の中に入っていました。彼らが走るの、ぼくたちが目をつぶって走ると同じですから、どんなに恐ろしいことかよくわかります。それなのに、彼らは、何度もふらつきながら、転んでは立ち上がり、ゴールを目指して走って行くのです。

ハンデイがありながら、全力で跳び、走り、投げるその姿。恐怖心などみじんもなく、堂々と挑戦する姿は、自信に満ちあふれ、ぼくは圧倒されるばかりでした。不自由な体でありながら走り抜こうとする姿と、たくましいその精神力に、彼らを、励ます声が高まり、完走をたたえる大きな拍手が、いつまでも校庭に鳴り響きました。

興奮がさめやらぬまま、ぼくが勝手に腰かけようとしたとき、

「お兄ちゃん、すく、速い。目が見えたらもつというんなスポーツができるの。お兄ちゃんに誰かスポーツを教えてください。人いかなあ。」

という少年の声が聞こえてきました。ふりむくと、小学校二年生くらいの少年がいて、そのそばに、今走りおえたばかりの兄らしい人が、流れ出る汗をぬぐいながら、笑顔でうなづいていました。

そのとき、少年とぼくの間がぱたり会いました。瞬間、「ねえ、お兄ちゃんに何かスポーツ教えてくれる。」と少年がぼくにむかって言い出したのです。一瞬ぼくはと

まどいました。誘われて競技を見にきただけのぼくに、責任のある返事はできなかったからです。

口ごもってしまった僕をじっと見つめる少年と兄のさびしい顔。その表情は、ぼくの脳裏からいつまでも消えませんでした。

返事をしないまま、ぼくがその場を離れようとしたとき、あの少年が、「さようなら。いつかお兄ちゃんにスポーツ教えてね」と、言ったのです。素直な明るい少年の願いを込めた言葉に、ぼくは、サッカーを教えることと、来年もここで会うことを約束しました。

少年の兄に対する深い思いやり、兄に好きなスポーツをやらせたいという懸命な気持ちにすぐに答えられなかった自分をほじるとともに、少年の期待に答えてやりたいという気持が急に胸の中から沸き起こってきたのです。

「教師になる。不自由な人たちの先生に。」そう何がぼくの心を揺さぶりました。

先週の日曜日、ぼくは、少年の家を訪れ、三人でサッカーをしました。少年の兄の危なっかしい足取りにはらは

らすばかりでした。ボールをけるのがだんだんうまくなると、少年は、うれしくてたまらず、大声で、「すごい」を連発します。この日、こちよい疲れが僕の全身をおおいました。

ぼくたちは健康な体を持ちながら、自分のことしか考えない、また自分のことさえも満足にやらないで、いいわけや理屈をいう傾向があるので、近の若いものは、自分勝手だということにつながっていくのでしよう。

少年と兄の行動はそんなぼくたちのほおを一発ガンとなくってくれました。

二人に出会いさわやかな気持ちや味わうとともに、健康なぼくが今できることは何か。今やらなければならぬことは何かを知ることができました。

「サッカー」を通し、ぼくは三人のこの友情を継続させていこうと決意したのです。





■著者紹介■

萩原 茂裕 (はぎわら しげひろ)
1929年北海道旭川市生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。経営コンサルタント時代から地域開発・ふるさとづくりを手がける。現在、「日本ふるさと塾」を主宰し、まちづくりのプランナーとして、数多くの地方公共団体の地域づくり基本計画、実施計画などの策定に携わる。通沼門三社会教育賞受賞。著書に「手づくりのふるさと」、「日本人とまちづくり」、「レッツ・ラブ運動の展開」、「第四の教育～ふるさと教育～」などがある。

子供や孫への「贈り物、お互いの力でまちづくり」⑧

「まちを知り尽くしていますか」

「てるてる坊主のまち」が誕生

数年前に長野県の山あいのまちに講演に行きました。松本市と大町市の間にある池田町です。講演会の途中で午後三時のサイレンが鳴りました。近くの工場のサイレンでしたが、どこにいても聞けるものでした。そのとき、ふと思いついたのが、このまちは、あのだけれども知っている、てるてる坊主……の童謡の作詞者、浅原鏡村先生のふるさとだということでした。そこで、「いやあ、みなさんのまちは、てるてる坊主の発祥地ですよ」と言ったのです。すると、数日たってから、地域の銀行の行員全員が、胸にてるてる坊主を下げました。それに呼応して、商工会の青年部が、「よし、てるてる坊主のメロディのチャイムとオルゴールをつくろう」ということになりました。そうして、とうとうまちまちはほとんどの家で、受話器をのせるオルゴールが、てるてる坊主の旋律に変わってしまったのです。そればかりか、やがて立派な



「てるてる坊主記念館」まで誕生しました。

自分たちがまず愛着をもつ

鹿兒島県に枕崎という市があります。かつおぶしの名産地として有名です。いまから七年ほど前になりましたが、市の有志の人たちから、「かつおぶしが売れなくて困っています。いい方法はありませんか」と相談を受けました。「かつおぶしの産地だから、レストランや食堂、それからホテルに、かつおぶし削り器を置きなさい」とアドバイスしました。つまり、どこでもそうですが、外で売ることがかりを考えて、自分たちがそれに、愛着をもつ

五月の空に かつおのぼり
まだあります。枕崎こいのぼりがなくなりました。代わりに、まちの空には、風薫る5月、なんと、かつおのぼりが泳ぐようになったのです。つまり、まちづくりがうまく進んでいるところは、みんなが、足元にある材料を耕し直しているのです。初めから盛んだったものは、一つもありません。文化というのは英語でカルチャー、簡単にいえば、「耕す」ことです。あなたのまちにある、ふだん何気なく思っている材料を、ハートで耕すことが、まちづくりの一つの方法なのです。生きる町となるためには、ハートが必要なのです。

税 サラリーマンの確定申告

緊急用車両などの一部車両を除く。また、平成4年4月1日からは違反者に10万円以下の罰金が科せられます。
※指定地域は以下の14町村を除く県内全域です。(館岩村、松枝岐村、伊南村、南郷村、只見町、熱塩加納村、北塩原村、山都町、西会津町、高郷村、柳津町、三島町、金山町、昭和村)
詳しくは県公害規制課まで ☎0245(21)1111 内線3685

- 確定申告をしなければならぬ人。
①給与の年収が千五百万を越える場合
②給与や退職所得以外の所得金額が二十万円を越える場合
③給与を二か所以上からもらっている場合
●確定申告をする源泉徴収された所得税が還付される人
①マイホームをローンなどで取得した場合
②多額の医療費を支払った場合
③災害や盗難にあった場合
④年の途中で退職し、再就職していない場合



くらしの情報

平成4年度 入所・入園児を募集 (泉保育所児、いずみ・すがま幼稚園児)

平成4年度の保育所と幼稚園の入所(園)児を募集します。希望される方は、申請が必要ですから、受付期間内に手続きをして下さい。

泉保育所

- 対象 村内に居住し、保育に欠ける満1才以上の小学校就学前の幼児
募集定員 80人
受付期間 平成4年1月6日から1月18日まで
申込先と手続 役場住民課で所定の申請書に記入のうえ提出して下さい。
持参品 印かん・就労(勤務)証明書
注意事項 引き続き入所を希望される場合でも申請が必要です。詳しくは、住民課福祉係まで ☎57-3101 内線27番

いずみ幼稚園

- 対象 村内に居住し、昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた幼児
募集定員 120人
受付期間 平成4年1月8日から1月22日まで
受付場所 いずみ幼稚園

すがま幼稚園

- 対象 村内に居住し、昭和61年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた幼児
募集定員 100人
受付期間 平成4年1月8日から1月22日まで
受付場所 すがま幼稚園

※必ず印かんをご持参下さい。詳しくは、教育委員会まで。☎57-3101 内線63番

年末・年始の「し尿」収集

●生ごみ収集日
年内は12月27日(金)が最後です。来年は1月7日(火)から収集します。
●し尿汲み取り
年内に希望される方は12月17日(火)までに申し込んで下さい。来年は1月6日(月)からです。
●危険物の収集
泉地区は12月25日(水)に収集。須釜地区は12月26日(木)に収集します。それ以降は出さないで下さい。来年1月1日・2日は収集しません。

事業所のみなさんへ 工業統計に協力下さい。

平成3年12月31日現在で、製造業を営んでいる事業所を対象に「工業統計調査」を実施します。この結果は、国や地方自治体にさまざまな計画や施策の基礎資料として利用されます。年末年始のお忙しい中を大変申し訳ございませんが、調査員がお伺いした際には、ご協力をお願いいたします。
※工業統計調査表の内容は、統計作成の目的以外に使用することとは絶対にありません。

平成4年1月4日から県庁の内線番号が変わります

福島県庁の内線電話番号が平成4年1月4日(土)から全面的に変更されます。たいへんご不便をおかけしますが、変更後の内線番号はお手数でもあらかじめ用件のある課・事務所におたずね下さい。なお、代表番号は今ままでおり ☎0245(21)2111 です。詳しくは、県庁施設管理課、内線4100-4102番へお問い合わせ下さい。

気を付けて下さい スパイクタイヤ

いよいよ雪道のシーズンがやってきました。「さて、タイヤをスパイクタイヤに交換しようかな?」と思っっている人、ちよつとまって下さい!スパイクタイヤ粉じんの発生の防止に関する法律が施行され、今年4月1日から指定地域内でのスパイクタイヤの使用が禁止されています。これにより、指定地域では、積雪または凍結の状態にない舗装路面をスパイクタイヤで走行することはできません。(ただし、

12月の健康ごよみ

- 17日(火) 三種混合予防接種②
午後1時30分
- 18日(水) 母親教室②
午前9時15分
育児教室②
午後1時
- 19日(木) 機能訓練②
午後1時30分
- 20日(金) 三種混合予防接種③

〔年末の在宅当番医〕

- 29日(日) 三瓶胃腸科医院(石川町)・角田外科医院(浅川町)
- 30日(月) 添田医院(石川町)・富永医院(浅川町)
- 31日(火) 田中内科医院(石川町)・小平大野分院(平田村)

②: 保健センター
③: 須釜公民館

- カタカナ語
エクステリア: 外の。外側の。

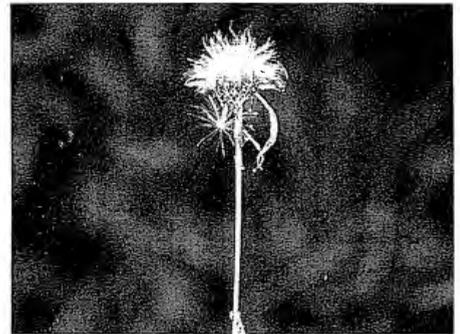


- 申込先 玉川村公民館
- 申込締め切り 1月11日まで
- 会費 一人千五百円
- 定員 45人(申込順)
- 対象 村内に居住又は勤務の方(小学生以下は父兄同伴)
- 講師 玉川スキークラブ員
- 場所 磐梯国際スキー場
- 期日 平成4年1月19日(日)

今月の納税

国民年金保険料 12月分
固定資産税 第3期
国民健康保険税 第6期

(納期限は12月25日(水)です。
忘れずに納めましょう)



- 吉の有賀徳夫さんから 二万円
 - 竜崎の小林光好さんから 一万円
 - 川辺の小木昭男さんから 一万円
- 左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

寄付
ありがとうございます
いづれに
いづれに

村のようす (3年11月1日現在)

	1,681戸 (+5)
	7,675人 (+17)
	3,801人 (+4)
	3,874人 (+13)

お誕生おめでとう ございます



(10月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	大竹由利絵	勝重
南須釜	大野美里	正春
〃	大和田賢治	宏
〃	宗形美咲	光雄
吉	佐藤秀美	栄策

おくやみ 申し上げます

(10月届出分)

地区	死亡者氏名	年歳	世帯主名
川辺	小木甲子男	66	昭男
小高	車田サヨ	81	茂夫
竜崎	小林ヤスコ	67	道子
吉	有賀清	55	徳夫

グレンデヘヴァー スキー教室生募集

公民館が主催するスキー教室の参加者を募集します。初心者大歓迎。貸スキー(千五百円)もあつせんします。